

電子情報通信学会東北支部
会員各位

2020年7月
電子情報通信学会東北支部
支部長 藤掛 英夫

電子情報通信学会東北支部における各種事業の対応について

日頃は、電子情報通信学会東北支部（以下、東北支部）の事業へのご支援・ご協力を賜りまして誠にありがとうございます。

世界的な新型コロナウイルス感染拡大は未だに収束する様子が見られず、日本国内においても緊急事態宣言解除後に一時沈静化しつつあったものの、最近の感染者数の推移から感染再拡大のリスクが高くなりつつあることが懸念されています。私たちの日常生活においても一層の「新しい生活様式」の徹底が求められています。

このような状況を踏まえ、東北支部としては引き続き、感染拡大とりわけクラスター感染を防止する観点から以下のとおり、各種支部事業について対応してまいります。

- ・従来の東北支部事業（講演会・科学教室・各種大会等）の多くは集合形式であり、感染の要因となる「三つの密（密閉・密集・密接）」に該当する可能性があることから、**集合形式による事業は、2021年3月まで原則見合わせる**こととします
- ・集合形式の事業に加え、今後は**オンラインによる講演会等の事業も積極的に取り入れて**いきます。
- ・他団体が主催し東北支部が共催・協賛・後援等となる事業については、主催団体の運営方針に従うこととします。但し、感染拡大のリスクが高いと判断される場合は、共催・協賛・後援等を行わない、あるいは取り消しする場合があります。
- ・本部・ソサエティ主催行事、各種研究会などの参加にあたっては、それぞれの主管組織の指示により対応いただくようお願いいたします。
(参考：研究会 開催スケジュール <https://www.ieice.org/ken/program/index.php>)

なお、東北支部会員の皆様におかれましては、感染状況等の情報を把握しつつ、感染拡大防止ご協力いただくとともにご自身・家族の健康・安全のため行動していただきますよう心からお願い申し上げます。

今後、東北支部としても、将来の情報サービスや分野間の連携のあり方について長期的な議論を進めてまいります。引き続きのご支援をよろしくお願いいたします。

以上